

18 ターゲットは Bangladesh の未来を担う高校生

エコサン・トイレを活かした 環境教育教材の開発

📍 Bangladesh

団体名 特定非営利活動法人
日本下水文化研究会

主な活動地域 Bangladesh・ジョソール県(シャシャ郡)
シャトキラ県(シャムナガル郡、コロア郡)

目的

2008年度、5つの学校にエコサン・トイレを導入し、技術情報の伝播と、その効用から生徒達が環境保全・持続可能な開発などを学ぶことを期待し、今回は、その効果を確実にするために、導入した学校での試行を通し、教員や生徒の意見も踏まえて、エコサン・トイレを活かした環境教育教材を開発する。また、学校周辺でアンケート調査も行って、トイレ設置と教材をセットにした学校トイレの普及方策について提案していく。

実施内容

ターゲットを高校生として、持続可能な開発教育を含めた環境教育教材を作るために、関係者でブレインストーミングを行い素案作成、これをもとにエコサン・トイレを導入した学校で試行する。その後、教員や生徒から意見を集め、実習を含めた7~8回の授業で使用するイラスト入りのテキストブックならびにパワーポイントスライドを作成する。教材の普及にあたっては、現地に相応しい教材の媒体についても検討する。また、学校周辺の地域コミュニティを対象にしたアンケート調査を実施し、実態を把握したうえで、より確実な普及方策として、環境教育教材とセットにしてエコサン・トイレを普及していく。

選考委員のひとこと

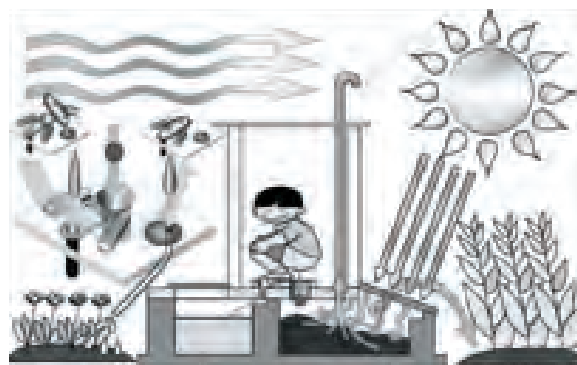
過去の助成によって、3つの県で150基のトイレを設置し、飲料水や肥料などの改善も見られたという。選考基準である「プロジェクトが契機になり、地球で水と暮らしの文化に関わる新しい仕組みや事象を創り出す」を達成できたと考える。今後は継続的な普及促進活動が成果をあげそうだ。 TOTO 総務部 Kさん記

📍 ボランティアに参加しよう!

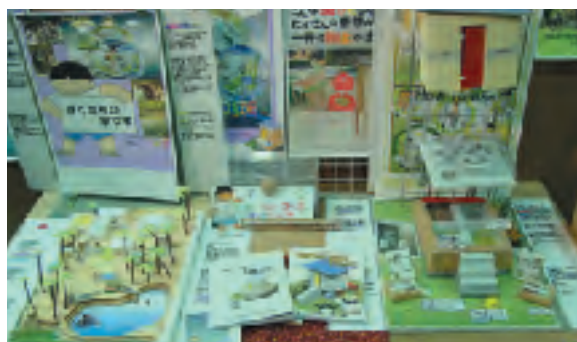
- ★教材の骨子ならびに素案作成 2009年10月~12月
- ★トイレを導入した学校での試行、教員・生徒からの意見の収集 2010年 1月~ 2月
- ★地域コミュニティを対象としたアンケート調査の実施 2010年 4月
- ★アンケート調査の集計、分析環境教育教材の作成 2010年4月~7月



し尿を分離し排泄物を活用するエコサン・トイレ



エコサン・トイレの普及には教材が必要だ



国内での活動内容紹介の展示 (東京)